

今年もがんばる須磨第2分団!



〈執筆者〉

須磨消防団
第2分団

分団長 梶原 久

私が所属する須磨消防団第2分団の管轄地域は、山陽電鉄板宿駅からJR鷹取駅にかけての範囲です。

この辺りの町並みは、阪神・淡路大震災から14年が過ぎようとしている今、かつての面影はなく、本当にきれいで生まれ変わったかのようです。

ただ、昨秋から私たちの管轄区域内である千歳町、大池町で放火火災が多発しており、地域住民の消防団に対する期待はますます大きくなっています。

わたしたち消防団も、仕事の合間を見つけては警戒パトロールを実施

したり、地域の訓練においては、住民の方に水消火器を使用した消火訓練や、耐震性防火水槽に設置された可搬式動力ポンプの取り扱い指導などを行っています。

事故や災害というものは、いつどこで起こるか分かりません。そんなとき、やはり大事なものは、人と人とのつながりだと思っています。そこで第2分団では、地域のお祭りや盆踊りの警備などに、積極的に参加しています。いざというときのつながりを深めることができるとともに、参加して初めて教わることもあり、大変勉強になります。

また、第2分団



では、独自の行事として、家族を含めてのボウリング大会やバーベキューなどをして、親睦を深めています。手前みそですが、みんな和気あいあいと仲がよく、すばらしい分団だと思っています。

ここ数年は、「参加することに意味がある」と自分に言い聞かせながら、消防局厚生会主催の駅伝大会に、私を含め、数名の団員が参加させていただいています。まだ良い結果は残せていませんが、ほかの団の方々とも交流をもつことができるので、楽しんで参加しています。今後でもできる限り参加していきたいと思っています。

これからも消防団員として、地域の安全に貢献できるよう、頑張っていきたいと思いますので、須磨消防団第2分団を、どうぞよろしくお願いします。